



姫路飾西高等学校

SSC運営委員会より

自然科学探究Ⅱ 科学特別講義 第1回を行いました

日 時 令和 4年 7月 20日 (水) 3・4限

参加者 サイエンス・サーベイ・コース (SSC) 2年生 [37回生]

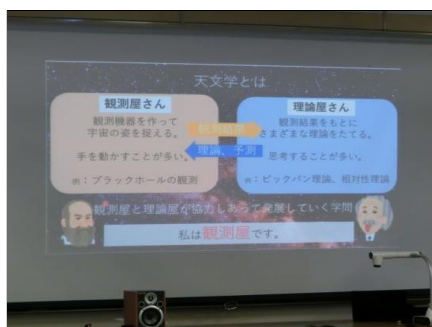
内 容

SSC2年生 [37回生] が、自然科学探究Ⅱ「科学特別講義 (第1回)」を行いました。
 テーマ「マルチメッセンジャー天文学～目に見えない宇宙の姿を観る～」のもと、神戸大学人間発達環境学研究所博士課程2年の小田美由紀先生に、天体観測に関わる基本的な知識と、研究室で取り組まれている望遠鏡開発について、丁寧に教えていただきました。



自己紹介

大学院の博士課程2年生の小田美由紀先生は、広島県のご出身で、ディズニー好きだそうです。



天文学とは

天文学は、観測屋さんと理論屋さんの双方が協力し合って発展していく学問だそうです。



電磁波とは

電磁波の基本を、質問を交えて身の回りの利用に触れながら、わかりやすく教えていただきました。



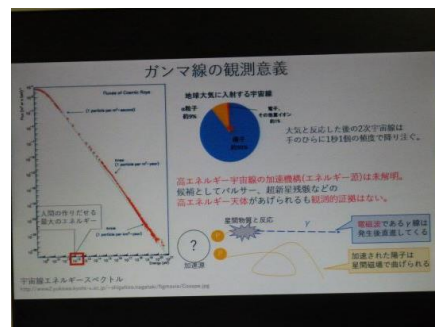
得意分野の質問に

物理でまだ勉強していない範囲の先生の質問に、何度も挙手して正解し、先生を驚かせる生徒も…。



さまざまな電磁波による観測

電磁波によって同じ天体でも見え方が違い、可視光では得られない皆さんの情報が出てくるそうです。



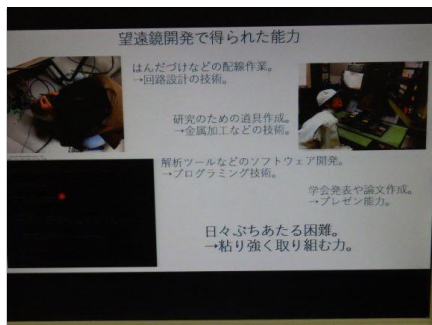
ガンマ線による観測

小田先生の研究室では、ガンマ線を用いた観測が行われているそうですが、その意義は…。



GRAINE計画

小田先生が所属する研究室の宇宙ガンマ線観測のプロジェクトには、予算が数億円もついているそうです。



望遠鏡開発に取り組む中で

研究室での活動を通し、様々な技能や能力、そして日々の困難に負けない力を身につけられたようです。



生徒代表謝辞

2年5組の生徒を代表し、委員長の内藤君が、講義の感想を述べながら、謝意を伝えてくれました。